

栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和6年 10月発行

地域とともにある学校

明小ギャラリー in 春木場駅

御明神小学校では春木場駅に明小ギャラリーのスペースを設け、年間を通して児童の作品をコピーして掲示しています。地域の方の目に触れることにより、児童の制作意欲や自己肯定感を高めるねらいがあります。春木場駅を利用する地域の方に御明神小学校に親しみを感じていただきたいという思いもあります。

9月からは夏休みの作品や、自由研究のコピーを掲示しています。



電車の待ち時間に鑑賞できます



明小ギャラリーの一例



西山小学校3年生 社会科

農家の仕事を知りたい ネギ農家さんにお話を聞く

9月9日(月)、西山小3年生19名は、社会科「農家の仕事を知ろう」の学習で、3ヘクタールの畑に10種類のネギを栽培している^{さきだしあき}笹田利明さんを訪ねました。

最初にネギ畑に行って、ネギの栽培に適した土にするため土壌診断をしながら改良していることや、一度病気が発生すると一晩で畑に広がってしまうので毎朝見回りし、手をかけて栽培していることを教えていただきました。その後、ネギの皮をおき箱詰めする作業場へ移動し、その作業工程を見学しました。

ネギ農家になった理由や、ネギの美味しい食べ方、動物に荒らされないかなど、児童からたくさん質問が出ました。笹田さんは「化学肥料だけでは弱いネギに育ち、有機(無農薬)肥料を与えると、本来持っている力を発揮する。一部の畑では化学肥料を一切使用しない栽培も試している」とネギ作りの奥深さを教えてくれました。

栽培しているネギは東京方面に出荷したり、町内の直売所で売られています。



笹田利明さん



機械で収穫します



ネギの箱詰め作業場

栗石の歴史・産業を知りたい！ 栗石巡り

西山小学校 3年生

9月10日(火)、西山小学校3年生18名は栗石めぐりに出かけました。

西根地区の「民宿しらかば」の蔵には先祖が使用していた古民具が展示されています。管理している山本弘子やまもとひろこさんから、昔は敷地内の木で花嫁道具の「からど」という箆笥を作り、車輪をつけて嫁ぎ先へ運んだ話などを聞きました。

小岩井農場では、牛舎や重要文化財に指定されている建物を見学し、牛乳ができるまでの話や、小岩井農場の歴史を学びました。

道の駅しずくいしあねっこで昼食・施設見学をした後、橋場地区で貝の化石が取れる場所に向かいました。児童が安全に学習できるようにと教育委員の千葉昇ちばのぼるさんが林道の草刈りを行い、橋場地区の三上友子みかみゆうこさんが、児童の川渡しのお手伝いと見守りに駆けつけてくださいました。児童は夢中で貝や魚の化石を探し、栗石が大昔海だったことを体感しました。



民宿しらかばの蔵にある昔の民具

これは牛の何をする道具でしょうか？



貝が丸ごと入った化石を発見！

御明神小学校 3年生

御明神小学校3年生10名は9月13日(金)に、栗石めぐりを行いました。

上野馬頭観世音堂かみわのぼとうかんぜおんどうは平成28年に国の有形文化財に指定された馬まつを祀っているお堂です。管理する岩持斗いわもちとき季子ときこさんから、馬は家の仕事をしたり移動手段でもあり、家族のように大切な存在だったと教えられました。

岩手山神社で参拝し、総代篠村幸三しのむらこうぞうさんから湧き水の話を受けていただき、手づくりアイスクリーム牧舎松ぼっくりまつぼらでは松原たみえさんから、ジェラート作りの話や、お客様・なかまに感謝しながら働くことの大切さを教わりました。

道の駅しずくいしあねっこで昼食をとり、産直を見学した後、児童は化石採りを行いました。夢中で化石を探し、講師の佐藤賢治さとうけんじ先生に「これは化石ですか？」と確認する児童たち。この日の体験が、ひょっとすると将来考古学者を目指すきっかけになるかも知れませんね!?



上野馬頭観世音堂に収蔵される貴重な資料

松ぼっくりでお話を聞く児童



家族にも見せて自慢しなくちゃ！